

医師国家試験公募問題作成について

日本医師会では、厚生労働省の協力依頼を受け、今年度も医師国家試験公募問題の作成を生涯教育制度の一環として行うことにいたしました。

つきましては、下記要領で問題を公募します。多くの会員にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。なお、本出題基準は下記ホームページに掲載しております。

厚生労働省ホームページ「平成21年版医師国家試験出題基準について」
<http://www.mhlw.go.jp/topics/2008/04/tp0430-1.html>

申 込 先：北海道医師会事業第四課 〒060-8627 札幌市中央区大通西6丁目
TEL 011-231-1727 FAX 011-231-2632 E-mail 4ka@m.douji.jp
申込締切：平成24年8月24日(金)

「日本医師会 医師国家試験公募問題募集要領」より抜粋

1. 趣旨

医師国家試験問題については、平成13年から全国の大学医学部・医科大学教員からの公募が開始されており、日本医師会にもお願いすることが、医師国試改善検討委員会で決定されている（平成15年4月17日）。

公募された試験問題は、厚生労働省内委員会でブラッシュアップされ、数万題の試験問題が蓄積される。いわゆるプール制の施行により、良質な試験問題が出題されることになる。

地域医療に携わる臨床経験豊富な日医会員も、生涯教育の一環として医師国家試験問題を作成し、わが国の良き医師養成に参加することを望みたい。

2. 取得単位・カリキュラムコード

会員が作成した試験問題は所属の都道府県医師会（郡市区医師会）に提出する。取得単位数については、1題1単位とし、年間の単位の上限は5単位までとする。カリキュラムコードは「84」のみ付与する。グループで作成されたものについても1人1単位とする。

3. 出題範囲と出題形式

(1) 出題範囲は、医師国家試験出題基準（平成21年版）の以下の中からとする。

- ① 必修の基本的事項
- ② 医学総論
 - I. 保健医療論
 - II. 予防と健康管理・増進

(2) 出題形式は、Aタイプ（5肢1択形式）とする。

(3) 一般問題、臨床実地問題、いずれでもよい。

4. 会員の応募問題のとりあつかい

(1) 都道府県医師会は、会員が応募した問題を取りまとめ、日医生涯教育課宛に郵送する。

(2) 都道府県医師会（郡市区医師会）は、出題者名を記録し、当該出題者につきその年度の生涯教育一括申告データに取得単位・カリキュラムコード「84」を加算・記録する、あるいは、平成24年度「日本医師会生涯教育制度」実施要項に示す別紙6（様式見本A）を参考に、医師国家試験問題作成に係る「日本医師会生涯教育制度における単位取得証明書」を出題者に交付する。

(3) 日医は都道府県医師会から郵送された問題を検討する。検討した問題を厚生労働省の医師国試フォーマットに入力し、厚生労働省に送る（インターネット）。

5. 日医への提出締切

厚生労働省への提出締切が9月28日であるため、日医への問題の提出は、平成24年8月31日（金）までとする。

（ただし、この締め切りに間に合わない場合でも、次回の公募分といたしますので、締め切りにかかわらずいつでもご提出ください。）